

# 工事請負契約の変更理由等 (契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 3-1 公共向山（補）污水管渠築造工事

2 工事場所 : 上尾市大字向山地内

3 工 種 : 土木一式工事  
(建設業法上の28分類)

## 4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 3 年 1 1 月 1 5 日から 令和 4 年 3 月 1 1 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで
契 約 金 額 ( 税 込 )	1 3 , 3 5 9 , 5 0 0 円	1 1 , 8 5 1 , 4 0 0 円
工 事 概 要	工事延長 L=126. 0m 污水管布設工 ( φ 200mm) L=122. 4m 組立 1 号マンホール設置工 3箇所 組立塩ビマンホール設置工 3箇所 取付管工 12箇所 付帯工 1式  管路掘削 215. 3m <sup>3</sup> 発生土処理 77. 1m <sup>3</sup>	工事延長 L=108. 5m 污水管布設工 ( φ 200mm) L=105. 6m 組立 1 号マンホール設置工 2箇所 組立塩ビマンホール設置工 2箇所 取付管工 10箇所 付帯工 1式  管路掘削 177. 6m <sup>3</sup> 発生土処理 66. 0m <sup>3</sup>  (新規) 組立楕円マンホール設置工 2箇所

## 5 変更理由

本工事においては、下記の事由により数量の増減が生じるため、変更します。

・No.3409、No.3413 路線において、当初設計では開削工法で既設人孔へ接続する予定であったが、県道歩道部に埋設管が多数あり、開削工法での施工について道路管理者の許可が得られなかったため、当該箇所を他工区で推進工法にて施工することに伴い管布設工、管路掘削等が減少するものです。

管布設工：16.8m減少 管路掘削：37.7 m<sup>3</sup>減少 発生土処理：11.1 m<sup>3</sup>減少

・施工前に実施した試掘の結果、水道管の占用位置、管径等が管理図と異なっていたことから当初想定していた人孔の設置が困難となったため、人孔数量が変更するものです。

1 号人孔：1 箇所減少 塩ビ人孔：1 箇所減少 楕円人孔：2 箇所新規

・No.3409、No.3413 路線において、当初は取付管接続を見込んでいた地権者が別工区での接続を希望したため、取付管工の接続数量が減少するものです。 2 箇所減少

以上の結果、減額変更とします。

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が 250 万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。